

「コミュニケーション・スタディーズ」コースを選び、専攻分野が「比較文化」という場合の例

	1年次	2年次	3年次	4年次
外国語	国際英語ⅠA 国際英語ⅠB *国際英語ⅡA *国際英語ⅡB	*国際英語ⅢA *国際英語ⅢB *国際英語ⅣA *国際英語ⅣB 国際英語ⅤA 国際英語ⅤB 資格英語Ⅱ (TOEIC) 資格英語Ⅲ (TOEIC)	*英語特別演習Ⅰ (プレゼンテーション・ディスカッション) *英語特別演習Ⅳ (アカデミック・ライティング) A *英語特別演習Ⅳ (アカデミック・ライティング) B *English Seminar 資格英語Ⅳ(TOEFL) 英語特別演習Ⅱ (アカデミック・リーディング) A 英語特別演習Ⅱ (アカデミック・リーディング) B	
専門基礎	*GSE Introductory Research Seminar *GSE Communication Skills A *GSE Communication Skills B *Introduction to Global issues I (Business) *Topics in UK Society *国際関係論Ⅰ *国際コミュニケーション論Ⅰ 比較文化論Ⅰ 現代社会と歴史Ⅱ 現代社会と文学Ⅱ 国際学入門Ⅱ ジェンダー論Ⅲ (セクシュアリティ)	*Topics in Japanese Society		
専門		*GSE Intermediate Research Seminar *Japanese Society from a Comparative Perspective *Readings in Global Issues *アメリカの社会Ⅰ *International Business CommunicationⅠ *Contemporary Global IssuesⅡ (Japan and Globalization) ヨーロッパの歴史Ⅰ 表象文化論Ⅲ (ヨーロッパ) 比較文化Ⅲ (アメリカ)	*International Business CommunicationⅡ *Contemporary Global IssuesⅠ (Economy and Business) *Readings in Global Business *Japan and the Japanese in Western Writings *Contemporary Global IssuesⅢ (US Society and UK Society) *ヨーロッパ地域論Ⅰ (イギリス) 比較文化Ⅱ (ヨーロッパ) 表象文化Ⅳ (アメリカ) 英語圏の文学	*卒業研究 コミュニケーション論Ⅶ (ヨーロッパ)
演習		国際基礎演習Ⅰ 国際基礎演習Ⅱ	*国際専門演習	*国際卒研演習
教養教育	基礎ゼミナール ライフプランと自己実現 課題解決ワークショップ *英語A 英語B データサイエンスとICTの基礎 国際関係を学ぶ	現代社会の諸課題 (文化・芸術) アドバンスト英語A (ビジネス口頭表現) フランス語Ⅰ (入門) フランス語Ⅰ (表現)	女性の生き方と社会 芸術をひらく アドバンスト英語B(ビジネス文章表現) 応用フランス語 (総合)	

* 赤字はGSEプログラム科目

※カリキュラムは2022年度のものであり、変更の可能性があります。